

医療・福祉制度ナビ — 知っておきたい最新情報 — (125)

看護師養成制度とその周辺

看護師の仕事と養成制度

弘前市・沢田内科医院
弘前市医師会会長・看護専門学校長
澤田美彦

現在、わが国では看護師約120万人、准看護師約35万人の合計約155万人の看護職員が働いています。医師とともに医療の現場で大活躍する看護師。病院やクリニックで患者さんのケアや診療のサポートする姿が一般的な看護師のイメージだと思います。

医師にとっては力強いチームメイトであり、献身的に患者さんの身の回りの世話をする看護師は、「白衣の天使」と言われるように、医師や患者さんにとっては頼もしい味方です。その一方で夜勤や三交代制などがあるハードな仕事でもあります。そのため、理想と現実のギャップに悩まされやすい職場でもありますが、それだけにやりがいのある仕事であり、特に女性にとっては、あこがれの職業であり続けています。看護師はもともと、大多数が女性だったこともあり看護婦と呼ばれていました。看護婦に対して男性看護師は看護士と呼ばれていましたが、2002年の法改正で男女ともに看護師に統一されました。

■看護師という職業

看護師の活躍場所は、もちろん病院やクリニックなどの医療関係が主体です。その他、老人保健施設や訪問看護ステーションなどでは看護師がいなければ成り立ちません。当然のことですが、日本中あらゆる場所に働ける職場があります。高齢化社会が続くなか、看護師の価値

はますます高まり、働く職場の選択肢はより多くなっていくことでしょう。

看護師という職業は、人の生命に関わる仕事です。重大な責任を伴いますので、的確な判断力や正確な技術が必要なことはもちろんですが、思いやりなど人間的な誠実さを求められます。病気やけがによって気持ちが落ち込んでいる患者さんを励ましたり、明るく対応して元気づけたりすることは看護師の大切なスキルです。

■看護師になるには

それでは、看護師になるためにはどのようにしたらいいのでしょうか。弘前市とその周辺に限定して話を進めます。看護師になるのは大きく二つのコースがあります。看護師養成コースを卒業することと、まず准看護師になり、その後看護師養成コースを卒業することです。

看護師は医療職の国家資格です。看護師免許は、規定の教育を受けて厚生労働大臣が実施する国家試験に合格することで取得できます。また、看護師免許を取得したあとで、助産師や保健師といった他の国家資格に挑戦する人も少なくありません。一方、准看護師免許の試験は、都道府県知事が行っています。

弘前市内には弘前大学、弘前学院大学、弘前医療福祉大学と看護師養成コースを持つ4年制大学が三つあり、定員は合計200人です。国立

弘前病院附属看護学校の定員は40人、弘前市医師会看護専門学校が40人ですので、弘前市内では合計で1年間に280人の看護師が養成されています。津軽地方には、五所川原市立高等看護学院と黒石市に厚生看護専門学校の2校があります。また、黒石高校看護科は中学校を卒業した後に入学し、専攻科を含めて5年間で看護師を養成しています。

■選抜方法

4年制大学の看護師養成コースは、いろいろな方法で入学者を選抜しています。弘前大学は一般入試とAO入試がありますが、大学入試センター試験を受ける必要があります。弘前学院大学は一般入試、推薦入試、センター利用入試で選抜します。弘前医療福祉大学は約半数を推薦入試で選抜し、他の半分は一般入試とセンター試験利用で選抜しています。

国立弘前病院附属看護学校は3年制の看護師養成コースで講義は日中に行われます。一般入試は国語、英語、数学と面接で選抜しますが、高校からの推薦入試と社会人入試は小論文と面

接で選抜します。ほぼ大学と同じと考えて差し支えありません。これに対して、弘前市医師会看護専門学校の制度は大きく違いますので、次回、詳しく説明いたします。

(陸奥新報社提供 2019年8月19日掲載)

■各校の募集人数と主な選抜方法

	募集人数	主な選抜方法
弘前大学	80	一般入試
		AO入試
弘前学院大学	70	一般入試
		推薦入試
		センター利用入試
弘前医療福祉大学	50	一般入試
		推薦入試
		センター利用入試
国立弘前病院 附属看護学校	40	一般入試
		推薦入試
		社会人入試

※各校の募集要項を基に作成

医療・福祉制度ナビ

— 知っておきたい最新情報 — (126)

看護師養成制度とその周辺

弘前市医師会の特色

弘前市・沢田内科医院
弘前市医師会会長・看護専門学校長
澤田美彦

弘前市医師会看護専門学校の看護師養成制度は大学や看護専門学校とは異なります。最初には2年制の准看護学科に入学します。1年目は講義が主体で、終わり頃に看護の基礎実習があります。2年生になると市内の各病院で、約6カ月に渡る臨地実習があります。卒業を認定されると青森県知事が行う准看護師資格試験を受けます。これに合格すると准看護師の免許が得られます。

■二つの学科について

准看護学科の入学試験は三つに分かれています。一般入試と推薦入試は学力試験と面接で選

抜します。社会人入試は小論文と面接で選抜します。推薦入試は、弘前市医師会看護専門学校を第1志望として高校から推薦される必要があります。一般入試は、他の看護師養成コースと併願している場合と、推薦入試で入れなかった学生が受験します。社会人入試は、同じ職場に継続して2年以上就業していることが出願条件です。

准看護学科の定員は80人です。受験資格は中学卒業ですが、現実にはほとんどの学生が高校卒業の資格で入学します。一般入試で約3割、推薦入試で約4割。社会人入試で約3割の学生が選抜されます。4年制大学を卒業した後に、

■弘前市医師会看護専門学校の入学試験

	入学試験別	募集人数	試験科目
准看護学科	推薦入学	40%程度	1. 国語・数学、作文 2. 面接
	一般入学	30%程度	1. 国語・数学・生物、作文 2. 面接
	社会人入学	30%程度	1. 作文 2. 面接・グループ討議
	施設推薦入学	若干名	1. 作文 2. 面接・グループ討議
看護学科	推薦入学	50%程度	1. 小論文 2. 面接
	一般入学	40%程度	1. 国語・数学・英語、看護一般 2. 面接
	社会人入学	10%程度	1. 看護一般・小論文 2. 面接

試験科目の他に提出書類を加味して入学者を選考する
入学定員：准看護学科80人、看護学科40人

進路を変更して入学する 경우가少なくありません。

弘前市医師会看護専門学校の看護学科には、准看護師の免許を持っている人だけが入学できます。ですから、准看護学科と違い入学資格を持つ人は非常に限られています。准看護師の免許を持っていますので、昼間の看護専門学校であれば2年で卒業できます。しかし、弘前市医師会看護専門学校は、後で説明しますが夜間の定時制ですので3年で卒業します。

■学生生活について

大学も含め通常の学校は日中に授業が行われますが、これを全日制課程といいます。これに対し、夜間など特定の時間・時期に学習を行う場合を定時制課程といいます。他にテレビやラジオを利用した通信制課程という制度もあります。弘前市医師会看護専門学校は定時制課程に位置づけられています。准看護学科の講義は午後に行われています。昼過ぎに登校しますので、学生は午前中は市内の医療機関などでアルバイトをします。アルバイトは許可制で、医療機関以外で働いている学生もいます。看護学科の学生は准看護師の免許がありますので、日中は准看護師として市内の医療機関で働きます。そし

て、午後5時50分から9時までに90分の講義を2コマ受けるのです。

■働きながら学ぶメリット

弘前市医師会看護専門学校の学生は、准看護学科在学中から医療機関で働いていますので、実際に患者さんと接しながら看護学を勉強できます。特に看護学科の学生は、准看護師として働いていますので、医療機関にとっては大きな戦力になるのと同時に、学生にとっては、患者さんを相手に実地で勉強できて一石二鳥です。

弘前市医師会看護専門学校の入学者受け入れ方針の第1番目に、地域医療に貢献する学生を募集すると謳^{うた}っています。学生たちは、卒業した後に看護師として地域に貢献するだけでなく、在学中も勉強をしながら、医療機関でのアルバイトや看護職員として働くことで地域医療に貢献しているのです。地域医療に貢献する看護師を養成するのがその役割ですので、弘前市医師会は経済的な理由で看護師になることを諦めることがないように、全面的にサポートしています。この点に関しては、機会を改めて説明いたします。

(陸奥新報社提供 2019年9月16日掲載)